

消費者と提携し地域農業を守る

# 下郷農協



2017

77 No. 675

November



健康米生産組合員らと  
掛け干し作業に挑戦する子どもたち

# ストッププー！農業・農協潰しの

## 安倍政権

代表理事組合長 矢崎和廣



### 暴走政治転換の大チャンス

第四十八回総選挙が十月十日公示され、二十二日に投票が行われました。

そもそも今回の選挙は、安倍首相をめぐる「森友・加計疑惑」をはっきりさせるために野党が臨時国会の開催を要求していたがずっと開催しなかったところに「臨時国会を召集する」と言ったかと思うとその冒頭で何の説明もなく解散したことから選挙でした。

国会で徹底究明が求められていた自身の疑惑に蓋をするどころか、この選挙で勝利すれば疑惑も払拭されるという暴挙に出たのです。

ただ、今回の選挙は、今まで「戦争法」「秘密保護法」「共謀罪」など数の原理で強行採決

してきた安倍政権、「森友・加計問題」など国政を私物化してきた安倍政権、そして六十年ぶりに改正した農協法に基づく「農協改革」と言う名の農協潰しの安倍政権に審判を下す大チャンスでもありました。

### 農家無くなる安倍農政

これまで安倍政権は、「世界で一番企業が活躍しやすい国を作る」というアベノミクス政策の下でTPPや農業・農協改革を強行に推し進めてきました。

それは、農業への企業参入を自由化し、農業生産や農家の暮らし、地域や自然を守ってきた家族農業とTPP反対の先頭で頑張ってきた農協を潰す事が目的です。

特に、政策を中心となつて進める「規制改革会議」のメンバーを大企業代表や安倍政権寄りの大学の先生などで構成し、六十年ぶりに「農協法」を改正し、農協、農業委員会、農地制度などこれまでの制度を次々に改正しています。

これまでTPP反対、TPP

反対と運動してきましたが、現在の安倍政権は七月に日欧EPA大筋合意でTPPを上回る譲歩の合意をし、米国とは日米FTAを進めており、十一月初めのトランプ米大統領訪日で進展する可能性もあります。様々な国とTPP交渉を上回る合意を進め、安く農畜産物を輸入し、家族農業の経営を立ち行かなくなり、いよいよ日本の農業を潰す方向です。

### 次々と迫る危険を回避するため

下郷農協は六月に「農業者戸別所得補償制度の復活を求める意見書」を中津市議会に提出し、来年度廃止される戸別所得補償一反(一、〇〇〇㎡)当り七、五〇〇円の補助金を、廃止ではなく、元の一五、〇〇〇円に戻してほしいという農家の願いを中津市として決定し、県・国にお願いするよう要請しました。

しかし、結果は否決でした。所得が減少する中、高齢化も進み、コメを作らなくなる農家がまた増える気がします。

安倍政権は、選挙公約に消費税十%増税を掲げました。八%への増税で家計も経済も厳しい状況になっていくにも関わらず、増税はますます消費が低迷し、暮らしも厳しくなると思われれます。

そして、憲法を改正し、「競争する国」になるのか、原発をますます進めて行くのか。様々な悪政が待ち構えています。

### 家族農業を守り、

### 農協は無いと困る存在に

アベノミクスは総合農協を潰し、大企業が農業とその他の事業に進出して新たな収益源にさせようとするものです。そうなれば家族農業も潰され、無くなってしまいます。農業によって地域を守り、自然環境を守り頑張ってきたのが家族農業であり、今でも多くの生産者が家族農業で暮らしています。企業参入や大規模農家だけになると土地なし農家が増え、コミュニティが薄れ、人が居なくなり、地域が潰れます。大切なコミュニティの場や文化、景観を守り、農業にとどまらない大切な役割を担うのが家族農業であり、農協がそこには必要でなければならぬと思います。

下郷農協はこれからも家族農業を基本に「消費者と提携し、地域農業を守る」を理念として、農家組合員が丹精こめて生産した安心・安全な農畜産物を消費者にお届けする「産直」によって、農協としての役割を発揮しながら、引き続き地域に必要な農協となるように頑張ります。

## 最優秀賞二席の快挙

# 脇坂牧場の『みやび2817号』

十月十四日（土曜日）別府市野口原別府公園文化ゾーンで第七十八回大分県畜産共進会が開催され、大分県北地区代表として脇坂公章さんの「みやび2817号」が出品

され、第二区若雌の2で見事に最優秀賞二席（二位）となりました。

日頃の調教・手入れの成果が実り、最優勝牛とは、牛の体型・姿ともに僅差の内容でした。

大会に出品した脇坂公章さんは「家族や支えてくれた方々のおかげで二位をとることが出来ました。二位でくやしいですがこれをばねにして、来年は一位をとれるように頑張りたいです。」と話してくれました。これからも、こ

の技術を生産組合員に伝え、多くの人が出品者と成る様努力をして貰いたいと思います。

（田坂）



審査を受ける「みやび2817号」と脇坂公章さん（写真右）

## 「ちょっとためになるお楽しみ会」

下郷農協女性部

下郷農協女性部は十月一日、

下郷公民館にて「楽しくちよつとためになるお楽しみ会」を開催しました。今回で四回目となるお楽しみ会ですが、女性部OBをはじめ農協女性組合員の長年の労をねぎらう意味合いもあります。今年は総勢四十名の参加で、大変にぎわいました。

三上あけみ女性部長のあいさつにはじまり、矢崎和廣組合長、三上英範下郷農協参与（中津市議会議員）より来賓あいさつをいただきました。

さて、プログラムの最初は下郷の歴史通を自負する横山民幸さんによる「下郷の歴史」と、日本遺産に認定された中津市と玖珠町の「やばけい遊覧を独自の視点でめぐる写真の旅」です。スライドに映る写真を見ながら中津・三光・本耶馬溪・耶馬溪・山国・玖珠をみんなの旅したような気分になりました。

次は、本耶馬溪町の井本さん夫妻による「マジックショー」です。アマチュアとは思えないみごとに手品に、何度も「わくわく！すごい」という歓声があがり

ました。

昼食前の最後は下郷小学校の児童を中心に活動している「アグリキャッツ」のダンスです。楽しそうに、リズムよく、元気に踊ってくれました。参加者の孫やひ孫くらいの子どもたちが躍動する姿に拍手喝さいです。

自己紹介をしながら楽しく昼食をいただき、高川尚子さんの紙芝居（明治時代に実業界で活躍した、朝吹英二翁）を観た後に記念撮影をして解散しました。「今日は楽しかった。来年も是非参加したい」という声がたくさん寄せられ、スタッフ一同ホッと、また来年も頑張ろうと思いま

した。



お楽しみ会の最後はみんなで記念撮影

# 年金友の会スポーツ大会に下郷チームが参加

## 主将の曾我スミ子さんが選手宣誓

十月十一日、大分市七瀬川自然公園で、第三十二回丁Aバンク大分年金友の会スポーツ大会（ゲートボール・グラウンドゴルフ）が行われ、下郷農協を代表してゲートボールに下郷チーム（主将・曾我スミ子さん、川原敏明さん、川原喜久子さん、曾我智子さん、曾我美沙子さん、福田克子さん）が参加しました。



選手宣誓をする曾我スミ子さん

ゲートボールは八コートに分かれ予選リーグが行われ、下郷チームは初戦を圧勝、勢いに乗って二・三試合に臨みましたが強豪チーム相手に惜敗、決勝トーナメントに進むことはできませんでした。（決勝トーナメントではその強豪チームが優勝とベスト8の成績でした。）

来年はぜひ決勝トーナメントに勝ち上げられるよう、元気で練習に励んでください。（f）



熱戦を繰り広げた下郷チームの皆さん

# こだわりの「おおいた冠地どり」を宣伝

おおいたみのりフェスタで唐揚げなど提供

十月十四日・十五日、別府公園で『おおいたみのりフェスタ』（第四十一回大分県農林水産祭）が開催され、下郷農協からは昨年に引き続き「おおいた冠地どり」の唐揚げ・炭火焼きを販売しました。

即売には農協各部署の職員が日替わりで参加、安全・安心な畜産品のPRを行いました。

イベント会場では、中津からあげの有名店ブースも多い中、「冠地どりの唐揚げが美味しかった」と言うリピーターのお客



さんもあり、こだわりの「おおいた冠地どり」を宣伝する貴重な場となりました。（f）

# こんにちは！デイケア元気村です

## 【11月の体験利用日のお知らせ】

- ・11月22日（水） 10時～16時  
（1日でも数時間でも可。別日でも相談に応じます。）
  - ・料金・・・昼食代411円のみ  
\* 1週間前までに予約をお願い致します。
- 送迎もできますので、予約の際にお知らせ下さい。



お問い合わせなど、お気軽にご連絡ください。  
デイケア元気村

56-2385

# 平成29年度 中津市 高齢者インフルエンザ予防接種

対象者：中津市民で65歳以上、もしくは60歳以上の内部障害1級相当の方

- ①昭和27年12月31日以前の生まれで、接種日に65歳以上になっている方
- ②昭和32年12月31日以前の生まれで、接種日に60歳以上になっており、心臓機能障害、じん臓機能障害、呼吸器機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる障害で、身体障害者手帳1級相当の方

**接種を受けられる期間 H29年11月1日(水)～H30年1月13日(土)**

**個人負担金 1,000円（医療機関に支払う）**

※生活保護受給中の方は個人負担金を免除しますので、必ず接種を受ける前に、中津市役所社会福祉課にて「高齢者インフルエンザワクチン接種券」をもらい、接種する時に医療機関の受付に提出してください。

**接種回数は1年に1回**

※あやまって2回目を受けた場合は、任意接種となり全額自己負担となります。

平成29年10月～

子どものインフルエンザ予防接種を助成します



**対象者**

**生後6か月から中学校3年生まで**  
(接種時点で中津市に住民登録のある方)

**助成額**

**1回接種あたり 1,000円**

医療機関の窓口でのお支払いの際に、助成額が差し引かれます。

(生活保護受給中の方は個人負担金を免除しますので、必ず接種を受ける前に中津市役所社会福祉課にて「子どものインフルエンザワクチン接種券」をもらい、接種時に医療機関の受付に提出して下さい。)

**助成回数**

- ① 生後6か月 ～13歳未満\*：2回まで
- ② 13歳以上\*～中学校3年生：1回まで

助成回数をこえた場合は、全額自己負担となります。 ※接種時点の年齢

(12歳で接種した方は、13歳の誕生日以降の接種は助成の対象になりませんのでご注意ください)

**接種できる期間**

**平成29年11月1日(水)～平成30年1月13日(土)**

インフルエンザ予防接種は、任意の予防接種です。接種を受けられるお子さんの保護者の意思にもとづき接種するものであることをご理解ください。

## 下郷小児童が社会科授業で『ふれあいの店』を見学

下郷小学校3年生の児童のみなさんが社会科授業スーパーマーケットのしくみの勉強のため、下郷農協を訪れました。矢崎組合長から農協商品などについて聞いたあと、実際に地域に根ざした店舗運営に取り組み購買ふれあいの店を見学しました。



後日、勉強の成果を持ってきてくれました。

『浜美枝のいつか  
あなたと』  
農協プリンを紹介



ラジオ放送番組『浜美枝のいつかあなたと』で全国各地の農畜物・加工品を紹介するコーナーがあり、「下郷農協プリン」



インタビューに応える永田美穂さん

が紹介されました。企画部の永田美穂さんが番組に出演し、下郷農協の安心・安全をPRしました。

## 北九州市の学童クラブに通う児童 足を取られながら稲刈り体験

十月七日（土）北九州市の学童クラブに通う児童二十九名が健康米生産組合員の圃場で稲刈り体験をしました。

六月に児童が田植えを行った圃場は幸い七月の豪雨災害や台風の影響がほとんどなく収穫を迎えることができました。

まず生産者に稲刈り鎌の使い方や刈った後の稲の重ね方などを教わってからはじめました。

前日まで降った雨で田んぼの中はぬかるんでいましたが、足を取られながらも子どもたちは一生懸命刈っていきます。

刈り終わった後は上級生と生産者を中心になって、稲の束をわらで結んで掛け干しをしていきました。

足元が悪かったこともあり、少し時間がかかりましたが、無事に稲刈りを終えることができました。

昼食は生産者と一緒に



健康米生産組合員と一緒に「頑張ったぞ〜」

恒例のバーベキューです。組合員が生産した米や肉、野菜を子どもたちはとても美味しく食べていました。今後は十二月に生産者が学童クラブを訪問し、餅つき交流を行う予定にしています。

伊福から下郷の歴史を探る  
その四 「若宮八幡社」

伊福には若宮八幡社があり、社殿は東向きである。

若宮八幡とは、八幡神そのものが宇佐神宮を起源とするので、当然宇佐から始まる。宇佐神宮の若宮は仁寿二年（八五二）の造営とされ、応神天皇の若宮の仁徳天皇と四人の皇子が祀られているという。大鷦鷯命（仁徳天皇）坐像、大葉枝皇子坐像、小葉枝皇子坐像、雌鳥皇女坐像、隼総別皇子坐像の木造五体の神像は国指定重要文化財とされている。確かに伊福の若宮八幡社の神殿にも五本の御幣が並び、その前の中央に大きい金属製の御幣が立てられている（但し、もともとの若宮八幡神とは四柱であるが、現在は大鷦鷯命を加えた五神となっているという）。

伊福の若宮八幡社に向って左

に鳥居がある。鳥居の石柱には「安政六年五月（一八五八）」と見える。そこから石段を上つ



伊福若宮八幡社横の鳥居から石段を上った所にある三つの石祠

た小高い丘の中腹に三つの石祠がある。筆者はそこで鰐口（仏堂・神殿の前に掛け、参拝の際に鳴らすもの）を見つけた。その表面には次のように記されている。

筆者が注目したのは、「奉寄進伊福八幡宮」と記されていることである。鰐口の寄進にあたって、「若宮」と「八幡宮」を

書き間違えるということは考え難いので、宝永四年（一七〇七）の頃は若宮ではなく「八幡宮」であったと考えるべきであろう。その後、若宮へと変更されたのはどのような事情によるものであろうか。また、この鰐口を寄進したのは金吉の庄屋職を代々務めた江藤氏である。『江藤二翁傳』

なお、『江藤二翁傳』によれば「外記は我國海外貿易の先駆者たる豊後大友宗麟の土にして江藤家の始祖たり、後陽成天皇文祿年間に至り大友氏國除せらるゝに及び、豊前國下毛郡金吉村字伊福に移住す云々」とある。大友義鎮（宗麟）の嫡男・吉統（義統）は、文祿二年（一五九三）に豊臣秀吉から改易されている（江藤氏の祖・江藤外記氏が伊福で帰農したのはこの時期か）。



「奉寄進伊福八幡宮云々」と刻まれた鰐口

奉寄進伊福八幡宮寶永四〇〇丁〇二月吉日（宝永四年・一七〇七）

豊前國下毛郡金吉村住江藤次左衛門正則

# 組合員の皆さまへお知らせ

## ～組合員資格の確認について～

いつも下郷農協をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。  
組合員の皆さまに組合員資格について組合加入当時よりご変更がないか、ご確認をお願いいたします。

1. 氏名・住所の変更のあった方
2. 正組合員から准組合員への資格変更  
 農業を辞められた方       1年のうち90日以上農業に従事しなくなった方  
 農業経営を辞めた法人
3. 准組合員から正組合員への資格変更  
 農業を始めた方       1年のうち90日以上農業に従事する方       農業経営を始めた法人
4. その他の変更  
 相続による名義変更が必要な方  
 農業を辞めた方で農用地利用集積計画にもとづき利用権を設定し、農用地利用改善事業実施団体の構成員となっている方

上記に該当する組合員の方は、下郷農協（管理部）までご連絡を下さいますよう、お願い申し上げます。  
2017年11月

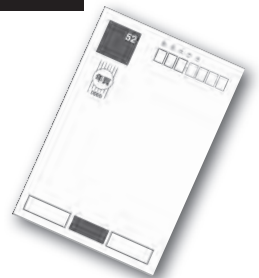
※組合員資格につきましては、当農協定款第12条に基づきます。

<お問い合わせ先> 下郷農業協同組合（管理部） TEL：0979-56-2222

## 「年賀はがき」購入受付中

お年玉くじ付き「年賀はがき」が、11月1日（水）から販売開始となります。

購入申し込みは、下郷農協でも受け付けていますので、ご利用ください。



## 訃報

十月十三日、  
下郷農協元組合長の  
**市村惇氏（八十四歳）**  
が永眠されました。  
謹んでお悔やみ申し  
上げます。

## 「下郷診療所」 当番医のお知らせ

十二月二十六日(日)は下郷診療所が日曜当番医です。  
お問い合わせ  
TEL：五六一二二六

## 人事異動

【退職】  
九月三十日付けで松原律恵（購買部）が、一身上の都合により退職しました。

## 購買部

購買部ふれあいの店で取次ぎの佐川急便向け荷物について、十月より日曜日の集荷が中止となりましたのでお知らせします。



## 読者からの メッセージ



久しぶりに「農協新聞」を読ませていただきました。農協解体をねらう安倍政権に抗してみなさんの努力と苦勞を知り、日本の食と安全の不断の努力は、生産者と消費者といっしょの行動が大切だなとつくづく考えました。新日本婦人の会員（結成以来）として産直を利用していましたが、今中止しています。また、利用させて頂きたいと思えます。

八幡東区 H 様

牛乳で毎週ヨーグルトを作って食べています。安心・安全なのが一番です。

久留米市 N 様

## 理事会だより

九月二十七日、第六回定例理事会を開催しましたので、議案および協議内容の一部概要をお知らせします。

報告事項…①組織機構の一部変更について

②平成二十九年産米の買入価格について

③夏ギフト推進の取り組み結果について

④飲むヨーグルト事業について

第一号議案…八月決算承認の件について

第二号議案…育児・介護休業規程の一部変更について

第三号議案…固定資産の取得について

・報告事項の組織機構の一部変更については、農協事業を進めるにあたり、特に対応が急務に求められる食肉加工部を、十月一日より理事部長の共済・購買部長が食肉加工部に軸足を置きながら業務にあたることなどが報告されました。

平成二十九年産米の買入価格については、全農概算金を基に算出し、農協買入価格（一等ヒノヒカリ）六、七〇〇円／三十キロ玄米・個で設定したことが報告されました。

・第一号議案の八月決算承認の件については、事業利益△四、〇二〇千円の計画に対し△一、四九七千円で八、四七七千円の未達成となりました。事業利益は計画対比で、収益部門のうち共済八六九千円・貸付六八一千円・牛乳五九〇千円が達成、販売一、八八五千円・惣菜一、九二二千円・食肉一、八八九千円・購買一、五五四千円・診療所六四四千円・農産五〇五千円等が未達成となりました。

・第二号議案の固定資産の取得については、農協本所施設と隣接する住宅および宅地を今後の事業展開における有効活用の施設として取得することを決定しました。

読者プレゼント パズル?

頭の体操



Q 二重マスの文字をA~Fの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

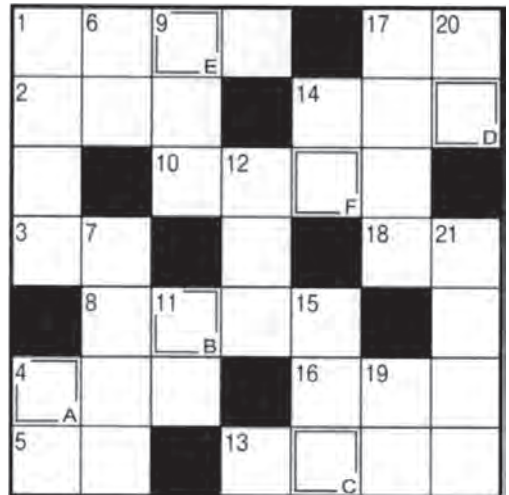
タテのカギ

- 1 きこの軸の一番下の部分
- 4 数え年70歳の祝い
- 6 三人寄れば文殊(もんじゆ)の——
- 7 雄ライオンの顔の周りに生えます
- 9 東の空が白んできます
- 11 怒ったときは立て、覚悟したときはくくります
- 12 自宅へ帰る道のこと
- 14 たたりたりもんだりしてほぐすことも
- 15 五輪では3位までに入るともらえま
- 17 す
- 20 美術館の中を——に従って進んだ
- 20 坂本龍馬の出身藩

- 17 古びたくぎに生じること
- 19 あることに熟練した人のこと

ヨコのカギ

- 1 ギンナンがなる木
- 2 分け合うこと。ルーム——
- 3 東を向いたときに左手にある方向
- 4 平均より体格がコンパクト
- 5 目玉焼きの目玉になります
- 8 ——に簡単な問題を解いた
- 10 自転車を使って行う公営競技
- 13 生まれ育った土地のこと
- 14 運命の赤い糸が結ばれているかも
- 16 後醍醐天皇は鎌倉幕府の——をもくろみしました
- 17 海外旅行で睡眠不足になる一因
- 18 漢数字の大字だと、1は「壺」、3は「参」、——は「陸」



先月号のこたえ



先月号のこたえ 「アキマツリ」  
当選者 東京都品川区 佐藤 葉穂 様

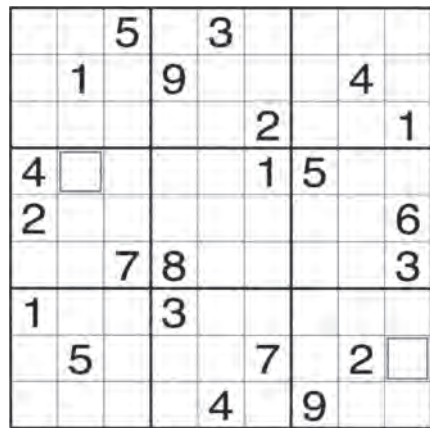
先月号のこたえ

5	8	1	4	7	6	9	2	3
6	9	4	3	2	8	7	1	5
3	2	7	9	5	1	8	4	6
9	6	5	1	3	4	2	7	8
7	1	2	5	8	9	3	6	4
8	4	3	7	6	2	5	9	1
1	5	8	6	9	7	4	3	2
4	3	9	2	1	5	6	8	7
2	7	6	8	4	3	1	5	9

先月号のこたえ ④+⑧=12  
当選者

宮崎県東諸県郡 継松 敏夫 様

解答は次号で



《数独のルール》  
①空いているマスに、1から9までの数字のどれかを入れます。  
②タテ列(9列)、ヨコ列(9列)、太線で囲まれた3×3のブロック(それぞれ9マスあるブロックが9つ)のいずれにも1から9までの数字が1つずつ入ります。

Q 二重枠に入った数字の合計はいくつ?

数独 (すうどく)

応募方法

クイズの正解者の中から抽選でそれぞれ一名、下郷農協の商品をプレゼントいたします。ふるってご応募ください。

応募締切は二〇一七年十一月二十日(必着)です。

- ① クイズのこたえ A B C D E F (パズル? 頭の体操の場合) クイズのこたえ 数字の合計 (数独の場合)
- ② 住所・氏名・電話番号
- ③ 下郷農協へのご意見ご要望など以上をご記入の上、ハガキの方は〒八七九一〇四三一

大分県中津市耶馬溪町 大字大島 二一五一四

下郷農協 企画部 宛

Faxの方は

〇九七九一五六―二八八九

\*個人情報他者への開示は一切致しません。当選者のみ紙面で公表させていただきます。

当選者には農協商品をお届けします。

一枚のハガキ・FAXで  
どちらにも応募できます!!

下郷のHPの  
応募フォーム  
からも応募  
できます。

